

希望

平成23年
4月4日(月)
大船渡市立第一中学校
学校新聞「希望」
生徒会有志

笑顔！

- おにぎり作り
- 物資運び
- 物資の支分け
- 猪川地区では...
- 地域のお手伝い
- 地域でのつじ
- 地域の家のお手伝い
- がれき撤去作業
- 盛地区では...
- 避難所、施設、校舎
- 被災した家の手伝い
- がれき撤去作業

地域ひとつとなつて

私たち一中生は、3月24日から、ボランティアを開始しました。各地区にわかれて作業して、毎日、100人以上の生徒が参加しています。

立根地区では...

● おにぎり作り

● 物資運び

● 物資の支分け

● 猪川地区では...

● 地域のお手伝い

● 地域でのつじ

● 地域の家のお手伝い

● がれき撤去作業

● 地域のおみ合い
● これらの活動を通して、私たちは、改めて災害の恐ろしさ、助け合うことの大切さ、そして、苦しいときこそ支え合わなければいけないというのを感じました。

● 私たち一中生は、今回の「東日本大震災」で被災した金石、東中と一中生の方に、大房具を渡したいと思っっています。持って来て欲しい物は、シャールペン、えんぴつ、ボールペン、消しゴム、ノート類です。

● 地域のみなさんで助け合い、支え合っていることで、ひとつになり、復興へつながると思います。

● そして、震災復興後は、震災前よりも、協力し合える、思いやりのある、活気があり元気な地域にしていきたいです。

● そのために、私たち一中生は、これからもずっと全力で、地域のためにつくっていきます。

● 私たち一中生は、普段使っていないが、机の中にならぬもの、良いもので、新しく買う必要はない、でも被災者の方々に何かをしたくない人、ぜひ大房具を持って来て欲しいです。

● 夏に私達と合唱交流会を行った金石東中は、津波で学校が全損し大きな被害を受けたそうです。そんな中、30日に東中から車で30分以上かかる甲子中で卒業式を行いました。卒業生の一人が震災でなくなったそうです。仲間が一時のうちにいなくなってしまうなんてとても辛く悲しい事だと思います。

● 全員で合唱を披露したそうなのですが、その歌の中に込められている一人一人の思いは皆同じだと思います。亡くなった人達、一人一人の思いは皆同じだと思います。亡くなった人達の分まで一杯生きよう。

● そして復興の一員となつてどんな困難にも立ち向かおう。この気持ちはきっと、これからの未来へ繋がると思います。

● またいつかあの美しい東中の歌声を聞きたい!! 私達と一緒に合唱できる日がやって来るといいです。東中生の皆さん、どうか明るい未来を信じて、復興のためにがんばって下さい。応援しています。

● めに自分たちができることは、進んでボランティアをする事や、積極的に、地域のことについている人達を助けてあげることだと思います。

● 金石東中に復讐の嵐

● たそうですが、その歌の中に込められている一人一人の思いは皆同じだと思います。亡くなった人達の分まで一杯生きよう。

● 三月三十日に、希望隊が結成されました。一人一枚ずつ、「希望隊」と書かれたプレートがわたされました。

● 私たち一中生は、このさうさかサニティマ活動を毎日行っています。掃除、買い物の手伝いや物の運出しなど、何でもいいので、私たちに手伝えることかあ、もちろ、ぜひ、手伝わせてください。一日でも早く、大船渡市が復興するようにがんばりましょう。